

第5回 ESD 日本ユース・コンファレンス及び その後のESD日本ユースの活動(報告)



1. 日 時: 平成30年10月13日(土)~14日(日)
2. 場 所: 愛知県名古屋市
3. 主 催: 文部科学省、日本ユネスコ国内委員会、公益財団法人五井平和財団
4. 目 的: 全国各地でESDに取り組んでいる多様な立場の若手リーダーたちがつながり、学び合い、これからの日本のESDを牽引するリーダーとしてのビジョンを描き、共同プロジェクトの企画に取り組む。
5. 参加者: 全国各地でESDに取り組むユース49名(18~35歳)
(学生、学校教員、NPO 職員、自治体等職員、起業家、ユネスコ協会青年部、等)
6. 結果概要:
 - 1 日目は、「深くつながる、自分と仲間と」をコンセプトに、参加者個人がESDに関心を持ったきっかけ、現在取り組んでいる活動、チャレンジを乗り越えた体験、課題・目標等を共有した。次に、「とことん語り合う、学び合う」をコンセプトに、ピアラーニング・ワークショップ(有志の参加者が進行役となり、お互いに学び合う分科会)を通じて、ESDを多角的な視点(人権、環境、コミュニティ、教員養成等)から学び合った。
 - 2 日目は、「未来のビジョンを描き、私や私たちのチャレンジを始める」をコンセプトに、より良い未来に向けたビジョンや、今後、それぞれが取り組みたい「MY プロジェクト」を共有し、ユースに何ができるのかを議論した結果、8つの共同プロジェクトが生まれた。
 - コンファレンス終了後もESD日本ユースとして継続的な活動を行い、プロジェクト実施のためのSNSやビデオ会議での意見交換や、「ユネスコスクール全国大会」「ESD推進ネットワーク全国フォーラム」など主要なESD関連行事で発表・交流を行った。様々なESD関係者が集い共同プロジェクトの報告や情報交換を行う「ESD 日本ユース・プラットフォーム会合」を、平成31年2月17日に開催予定。

詳細はこちら(五井平和財団HP) <https://www.goipeace.or.jp/news/20181221/>



第5回コンファレンス参加者一同